

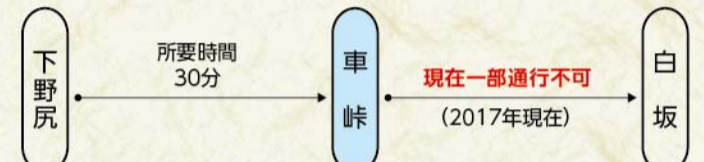
西会津 十三名山と 八峠 GUIDE PAMPHLET

「西会津ぐるっと山ネットワーク」認定

や とうげ 八 峠

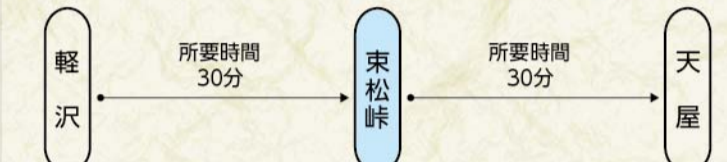
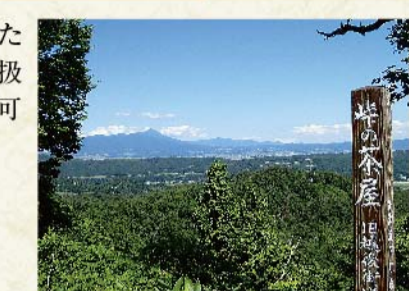
①車峠 くるまとうげ

イザベラバードが気に入って2泊もした茶屋があった峠。峠の西側、綱木沢沿いの本来の街道は崩壊、現在一部通行不可。
【標高】267m
【所要時間】1時間10分



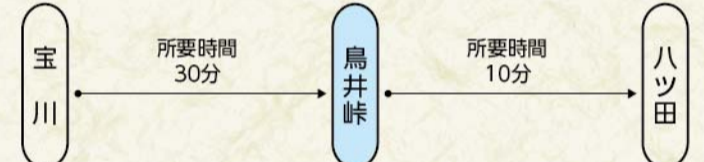
③束松峠 たばねまつとうげ

1611年以降に開削された越後街道の峠。間の宿抜いで2軒の茶屋は宿泊も可能だった。
【標高】437m
【所要時間】1時間



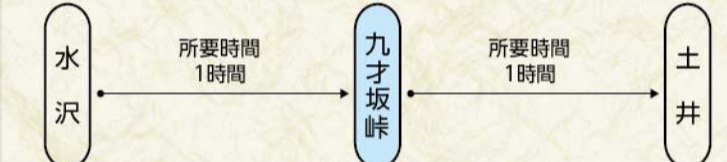
②鳥井峠 とりいとうげ

かつて飯豊山の遙拝所「一の鳥居」があったことが峠の名の由来といわれる。
【標高】277m
【所要時間】40分



④九才坂峠 くさいざかとうげ

安座集落から新潟県阿賀町の土井集落間にある峠。この一つの峠を越すだけで野沢から津川に達することができ、人の往来も盛んだった。
【標高】573m
【所要時間】2時間



番外編

(一)大出戸峠 おおいでとうげ

【標高】422m 【アプローチ状況】藪
奥川地区の出戸集落から新潟県阿賀町実川に至る3峠の最初の峠。大出戸峠～石神峠～万治峠を経て実川集落に至る。

(五)櫓ノ木峠 ならのきとうげ

かつての小川庄(今の津川、鹿瀬など)と山三郷(奥川・新郷・山都など)の境にある峠。8代藩主が休まれた場所には町文化財指定の「上様御小休所」の石碑がある。
【標高】367m
【所要時間】1時間



(二)大倉峠 だいくらとうげ

【標高】704m 【アプローチ状況】藪
安座の関根集落から新潟県阿賀町の柴倉間にある峠。現在、西会津側は藪の状態。

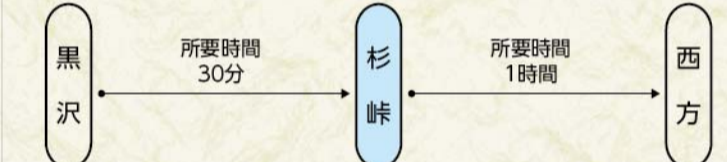
(七)陳ヶ峯峠 じんがみねとうげ

平安の頃より会津と越後を結ぶ街道。古くから軍事的にも重要な場所であり続け、戊辰戦争の陣跡があり、新選組の奇襲一も戦っている。
【標高】409m
【所要時間】40分



(八)杉峠 すきとうげ

越後街道から御蔵入街道に通じる西方街道の最高所にある峠。かつて越後から南山御蔵入へ塩を運ぶ重要な「塩の道」だった。
【標高】445m
【所要時間】1時間30分



列車でお越しの方



お車でお越しの方



【注意事項】
※西会津の山は全山が熊(クマ)の生息地域です。単独登山を避け、熊よけ鈴を身につけるなどの熊対策を行ってください。
※十三名山の中には険しい山もあります。事前に登山する山の情報を調査し、自分の体力、技術に合わせた登山を行ってください。特に下記の山の登山には注意が必要です。
※登山道なし...代塚山、大倉山
※登山道はあるものの一部不明瞭...木地夜鷹山
※川渡渉があり、融雪や降雨による増水に注意...木地夜鷹山
※岩山...電ヶ岳(下安座の温泉跡口からの登山は、山頂直登途中に一枚岩スラブが2ヶ所あり注意のこと。増産登山口は比較的安全です。)
【免責事項】
※本書は、西会津町内の山や峠、およびトレッキングコースなどを広く情報発信する目的に掲載しています。
※本書で紹介したコースでの登山やトレッキング等で起きた事故や怪我等について、西会津ぐるっと山ネットワーク(以下、当団体)は一切の責任を負いません。
※本書で掲載する情報の正確性については、当団体は最善の努力をしますが、本書の内容の参照によって生じた不具合に関して当団体は責任は持たせません。注意事項をよく読み各自の責任のもと実施してください。
※本書で提供する情報の内容については、利用者に連絡なく、当団体の判断によりその都度、変更・中止等ができるものとします。その場合でも、当団体は利用者又は第三者に対して一切の責任を負いません。
※本書の内容を「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。
【周辺情報】
西会津タクシー TEL 0241-45-3126
デマンドバス TEL 0241-48-1300
西会津町役場 TEL 0241-45-2211
にしあいづ観光交流協会 TEL 0241-48-1666
温泉健康保養センターロクスイ TEL 0241-45-2900

発行：西会津ぐるっと山ネットワーク
http://www.nishiaizu-yamanetwork.com/
【西会津町活力ある地域づくりに貢献】

ブナ萌える鏡山【撮影地：七森峠】

- ①長坂峠 ながさかみね 標高【1364.2m】 登山口【弥平四郎】
- ②台倉山 だいくらやま 標高【1151.3m】 登山口【弥生】
- ③立石山 たていしやま 標高【863.1m】 登山口【大久保】
- ④土埴山 ちつろやま(会津百名山) 標高【989.6m】 登山口【弥生】
- ⑤高山 たかやま 標高【668.7m】 登山口【極人】

⑩木地夜鷹山 きしよたかやま 会津百名山 登山口 大滝

標高【859.0m】 登山道【一部不明瞭】

荒々しい雪食地帯のこの一帯は、眼下の戸沼を含め主に秘境の山城で、ある「フナ」の芽吹(残雪期と秋の紅葉期)が魅力的で山頂は展望も良好。

⑧目指岳 めざしたけ 会津百名山 登山口 水沢

標高【650.3m】

高野嶺の北限で煙子松のみみられる。山頂は360度の眺望がすばらしい。

⑤富士山 ふじさん 会津百名山 登山口 漆窪・泥沼

標高【508.8m】

富士権現を祀った折りと展望の山。日本で2番目に高い「富士山」でもある。

②鏡山 かがみやま 会津百名山 登山口 弥平四郎弥生

標高【1338.9m】

山頂は鏡岩山・本山・牛首山・柳ヶ峠へと展開する、飯豊回廊の大展望。特に折押の近辺に迫る牛首山と笠掛山に連なる山容は圧巻。

⑬鳥屋山 とりやま 会津百名山 登山口 軽沢

標高【580.6m】

一等三角点があり、会津盆地の眺望が素晴らしい。

⑩木地夜鷹山 きしよたかやま 会津百名山 登山口 大滝

標高【859.0m】

荒々しい雪食地帯のこの一帯は、眼下の戸沼を含め主に秘境の山城で、ある「フナ」の芽吹(残雪期と秋の紅葉期)が魅力的で山頂は展望も良好。

⑧目指岳 めざしたけ 会津百名山 登山口 水沢

標高【650.3m】

高野嶺の北限で煙子松のみみられる。山頂は360度の眺望がすばらしい。

④代塚山 しろつかやま 会津百名山 登山口 弥平四郎

標高【1231.6m】

見事な「フナ」原生林の頂。山頂は展望を望めなが、近く小ヶ塚からは川入方面の展望が開けている。

①疣岩山 いぼいわやま 会津百名山 登山口 弥平四郎

標高【165.5m】

西会津町最高峰。飯豊連峰の最南端に位置し、本山から大日岳、牛首山にかけてのクマの大きな眺望が堪能できる。

⑫飯谷山 いらにさん 会津百名山 登山口 小杉山

標高【782.9m】

雑木林の頂で展望あり。慶長大地震崩落のつめ跡が残る、大杉山全村埋没の故事が傳えられる。

⑨大倉山 だいくらさん 会津百名山 登山口 関根

標高【930.2m】

安座川水源の峠。無雪時は展望よく、登山道もよく、積雪期向きの山。

⑥須列岳 すりりだけ 会津百名山 登山口 上野尻

標高【438.1m】

作神様を祀る信仰の山で雨をいも行われた。眼下の上野尻・下野尻の街並みから飯豊連峰まで、奥行きのある眺望が楽しめる。

③高陽山 たかひさん 会津百名山 登山口 中ノ沢

標高【126.5m】

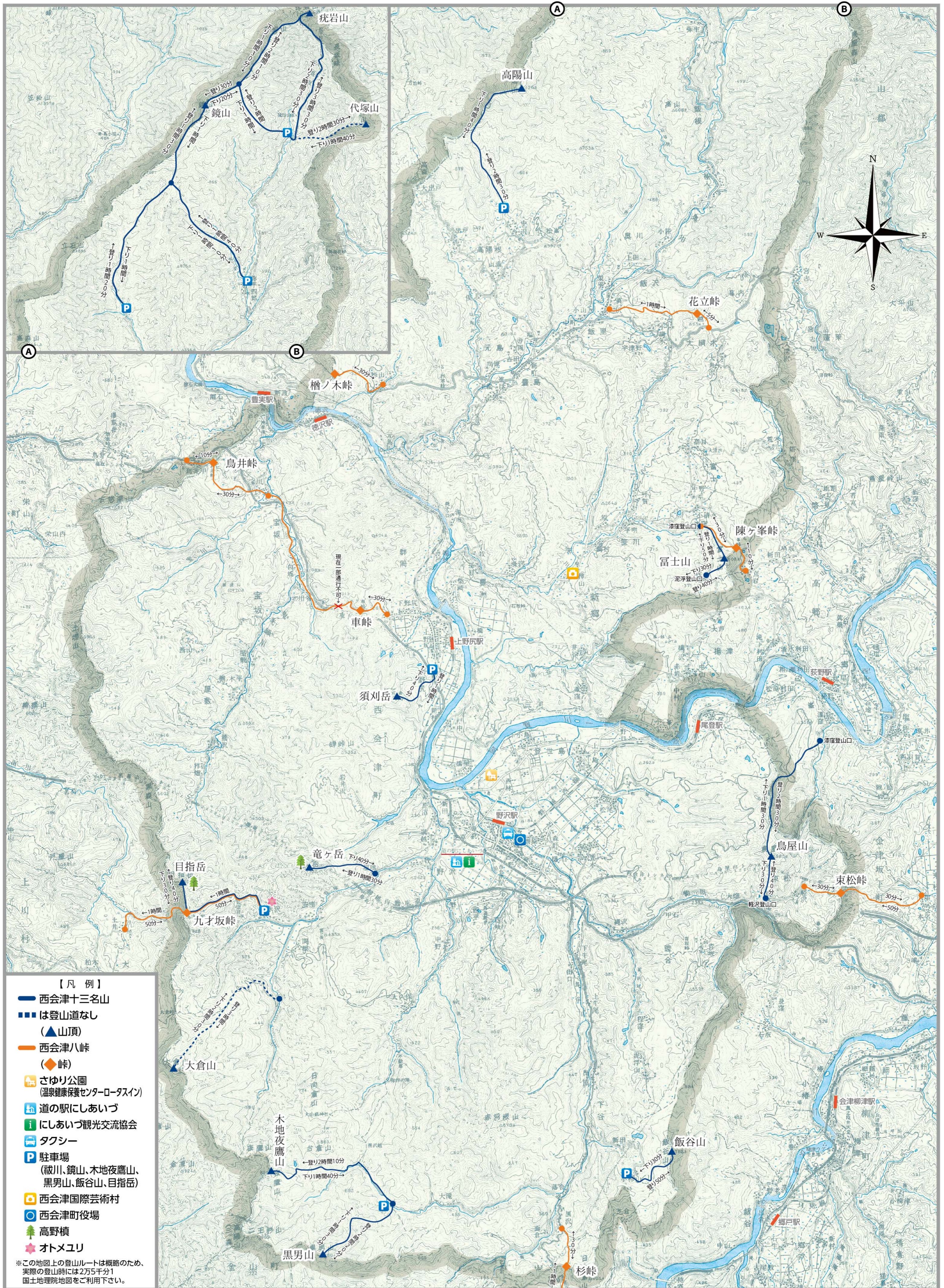
西会津町を見守る山として親しまれる。残雪時は飯豊連峰 南面の空が展望できる。無雪期の山頂は樹木に覆われ展望なし。

西会津ぐるっと山ネットワーク認定

西会津の山は、硬い花崗岩で成り立つ飯豊山系の奥山山塊、柔らかな飯豊岩が特徴ある景観の安座山塊、流紋岩・凝灰岩で構成される雪食地帯を持つ奥深い黒川山塊と、それぞれが特色ある姿を見せています。そんな個性派ぞろい山々を訪ね、西会津町の自然を堪能してください。

十三名山

さん さん さん



【凡例】

- 西会津十三名山
- は登山道なし
(▲山頂)
- 西会津八峠
(◆峠)
- さゆり公園
(温泉健康保養センターロータスイン)
- 道の駅にしあいづ
- にしあいづ観光交流協会
- タクシー
- 駐車場
(祓川、鏡山、木地夜鷹山、
黒男山、飯谷山、目指岳)
- 西会津国際芸術村
- 西会津町役場
- 高野榎
- オトメユリ

※この地図上の登山ルートは概略のため、
実際の登山時には2万5千分1
国土地理院地図をご利用下さい。